

全国学力・学習状況調査の結果まとめ

横浜市立森中学校

2019年4月18日に実施された全国学力・学習状況調査の本校の結果についてまとめました。全国学力・学習状況調査は国語・数学・英語のそれぞれのペーパーテスト（英語はスピーキングテストも実施）と生徒質問紙（生徒の学習環境や生活習慣などの調査）からなっています。この調査で測定できるのは学力の特定の一部分であり、教育活動の一側面に過ぎません。

1 テストの目的

この調査は、文部科学省が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な生徒の学力や学習の状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る目的で行われました。各学校においては、その結果を学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることであります。

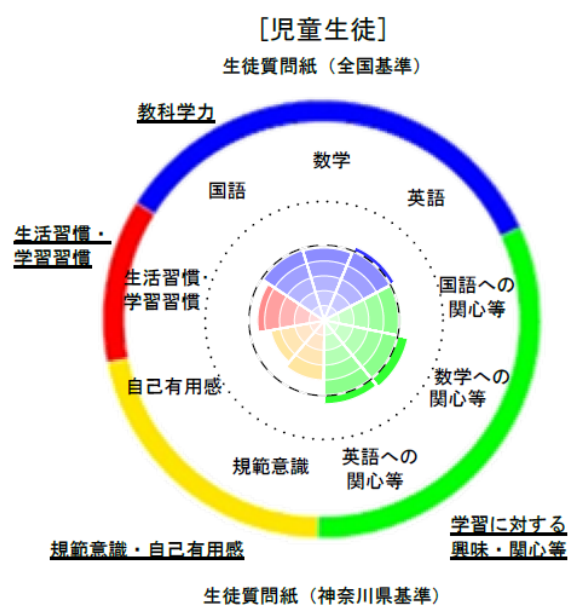
2 結果チャートから

右のグラフが結果チャートと呼ばれるものです。結果チャートはそれぞれのテストの点数、また生徒質問紙の結果が一目で分かるようになっています。

チャート内の破線が全国平均になっています。それよりも外側だと平均よりも高いことになります。よって、このチャートと生徒質問紙などから分かることをいくつか取り上げてみると・・・

- ◆ 英語のペーパーテストの正答率が全国平均よりも高い。国語・数学はほぼ全国平均並みである。
- ◆ 学習への関心がどの教科も高い。特に、英語・数学に対する関心が高い。
- ◆ 学習習慣が平均より低い。授業の予習復習を日常的にしている生徒が少ない。
- ◆ 読書をするのが好きと答える生徒が少なく、読書の習慣が身に付いていない。
- ◆ 自尊感情が低い。将来の夢をもって生活したり、自分が認められたり、人の役に立っていたりすることを実感している生徒が少ない。
- ◆ 神奈川県・全国平均と比較すると、どの教科の授業も、わかりやすいと答えている生徒が大幅に多い。また、将来役に立つと考えている生徒が多い。

- * 携帯電話やスマートフォン等の使い方の指導、生活リズムについての保健指導などで、生徒の生活リズムを整え、規則正しい生活が送れるように、アドバイスしていきたい。
- * わかりやすい授業をもとに、自分で考えたり、友達と考えを深め合ったりする授業を心がける。
- * 地域や仲間と交流し、自分の役割を果たすことで、自己有用感を高め、充実した生活を送れるように支援していきたい。



3 各教科から

国語

通過率が高かった問題

- ①封筒で郵送するために、投稿先の住所と名前を書く問題（封筒の書き方を理解して書く）
- ②意見文の下書きに書き加える言葉を選ぶ問題（論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する）
- ③語の一部を省いた表現についての説明として、適切なものを選択する問題 の3問である。

伸びている力や知識

- * 職場体験や福祉体験などで、挨拶状やお礼状を練習し、書いた経験から作文力を身に着けることができた。
- * 授業で作文を書く機会を増やし、条件作文などで、条件に合わせて語句を選び作文する力を伸ばせた。

通過率が低かった問題

- ①文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つ問題。
- ②文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える問題。
- ③話し合いの話題や方向をとらえて自分の考えを持つ。

課題とその解決法

- * 自分の考えを相手に対してきちんと説明する力を身に着けさせたい。時節に合う話題や、いろいろな機会を生かして話し合ったり自分の意見を書く機会を作るようにする。
- * 教科書や資料集などを参考にしながら、自分に必要な情報を探したり、まとめたりする機会を増やしてきたい。

数学

通過率が高かった問題

数学的な技能

- ①図形
- ②資料の活用

伸びている力や知識

- ・中1、中2の問題が出来ているので、基本的な中1、中2の知識が定着していると思われる。
- ・資料から読みとれることを理解し問題に取り組む力がついていていると思われる。

通過率が低かった問題

見方や考え方 ①四則計算・連立方程式 ②関数

課題とその解決法

- ・計算練習の習慣をつける。わからない問題をそのままにしない習慣をつける。
- ・入試にも必ず出る関数（反比例）を復習し、関数プリントに取り組む。
- ・定期テストの前以外にも、式を定着させるために復習の時間をとる。

英語

通過率が高かった問題

- ① 言語、文化に関する知識、理解
- ② 話すこと

伸びている力や知識

- ・1年生からこれまで学習した基本的な文法は理解してしていると思われる。
- ・まとまりのある英文を聞いて必要な情報を理解したり、簡単な英文で書かれたものを正確に読み取る力はあるように思われる。

通過率が低かった問題

- ① 資料の内容に対して、その内容も踏まえて自分の意見を書くこと。
- ② 与えられたテーマに対して考えを整理し、文と文のつながりを考えながらまとまりある英文を書くこと。

課題とその解決法

- ・教科書以外のまとまった英文を読む機会を増やしたり、家庭での習慣がつくように指導したりする。
- ・英文を書くことは日頃から取り組むようにしているので継続させながら、まとまった英文を書けるようになる機会を作る。
- ・会話活動は楽しんで取り組んでいる様子も見られるので継続させながら、即興で自分の意見や考えを述べるような活動も入れていく。